

# 西尾市議会議員 渡辺信行後援会 通信



発行／ 渡辺信行後援会 会長 黒部直樹 西尾市東幡豆町中川原3番地

## ワクチン接種の迅速な対応など「コロナ対策と経済支援」

今、市民から最も求められているのはワクチン接種の迅速な対応です。国からの供給が限られている中であります、スムーズな接種予約の対応を強く行政に求めます。そして、緊急事態宣言により負担を強いられている事業者や生活困窮者に対する経済支援の充実に努めます。

## 今後のスケジュール

5/31(月)～ 第1回目予約接種者の2回目の接種開始

6/7(月)～ 準備が整った医療機関から個別接種を実施  
(開始の時期は医療機関により異なる)

7月下旬 65歳未満の接種券を、年代を区切って発送予定  
12月末 16歳以上の接種希望者のワクチン接種完了予定

## 集団接種

常設会場は旧吉良支所の1か所、巡回会場は文化会館・勤労会館・市役所・看護専門学校・コンベンションホールの5か所

## 個別接種

市内で53の医療機関で接種できます。西尾地区は41か所、一色町は6か所、吉良町は4か所、幡豆地区は2か所

## 接種手順（1回目の場合）

受付→検温→問診→接種→経過観察→2回目予約

## 議員定数の削減など議会改革の推進

現在の議員定数は30人です。4つの委員会がありますので**24人**が適當と考えます。また、より開かれた議会を目指し、議会改革の推進に努めます。

岡崎市は約10400人に1人の議員、安城市は約6700人に1人の議員、現在の西尾市は約5700人に1人の議員  
→ 24人なら約6800人に1人の議員となり  
**約4600万円の節税**に！

## 巡回バスによる移動期日前投票所の設置

現在、期日前投票所は、西尾市役所

・きら市民交流センターのみです。

**車内で投票できる巡回バス**を走らせ移動期日前投票所の設置に努めます。



## 子育て世代やひとり親世帯のための支援強化

子育て世代やひとり親世帯が働きやすい環境を整備するため、**保育料の軽減や児童扶養手当の充実**に努め

ます。また、地域と子どもをつなぐ  
**こども食堂の設置**を推進し、学習支援や子どもの居場所づくりに努めます。



## 課題解決に努めます

- ・PFI事業見直しによる問題解決と適正な公共施設再配置の推進
- ・一色地区における新たな産業廃棄物最終処分場建設の反対と土地の有効活用
- ・安全・安心で持続可能な地域医療体制確立のための市民病院の経営改善
- ・幡豆地区における愛知県所有地の有効活用及びこどもの国の活性化
- ・名鉄西尾蒲郡線存続のための利用促進及びバスなど公共交通機関の適正な運行
- ・少子高齢化や旧幡豆郡の人口減少に対応するためのまちの活性化対策
- ・地震や豪雨など自然災害から市民の生命と財産を守るための防災・減災対策
- ・産業の活動支援や経済の活性化対策及び雇用機会の創出
- ・スポーツ都市宣言に相応しいスポーツ施設の整備と健康で豊かな心と体の育成
- ・新型コロナウイルスの感染対策及び経済・市民生活に及んだ影響の支援と対策
- ・厳しい財政状況の中での財源確保と経費削減など効率的な財政運営

